

寝屋川市第2期国民健康保険保健事業実施計画 (データヘルス計画)の中間評価について

1 概要

- (1) 市第2期国民健康保険保健事業実施計画(データヘルス計画)(以下「データヘルス計画」という。)は、平成30年3月に策定。
- (2) 現データヘルス計画は、市第3期特定健康診査等実施計画と一体化しているため、平成30年度から令和5年度までの6か年計画。
- (3) データヘルス計画は、PDCIサイクルを用いての進捗確認・中間評価を行うこととなっており、令和2年度は中間評価を実施した。

2 評価内容

- (1) 全体の評価
被保険者一人当たり年間医療費、新規透析患者数
 - (2) 各事業についての評価
特定健診、特定保健指導、各重症化予防対策、たばこ対策、ポピュレーションアプローチ、がん検診、成人歯科健康診査、健康ポイント事業、骨粗しょう症予防教室、後発医薬品利用普及
- ※ 各評価項目について、目標値、実績値をもとに現状の分析と方向性を確認し、必要に応じて、データヘルス計画の目標値や事業の見直しを行う。

3 その他

データヘルス計画の最終年度となる令和5年度には、計画に掲げた目的・目標の達成状況の評価と、次期データヘルス計画を策定予定。

4 参考資料

概要版：寝屋川市第2期国民健康保険保健事業実施計画(データヘルス計画)、寝屋川市第3期特定健康診査等実施計画